

2016年9月27日
イオンエンターテイメント(株)



— シネコン業界初！ — 「イクボス企業同盟」に加盟



イオンシネマ 84 劇場を運営、国内最多の 709 スクリーンを展開するイオンエンターテイメント(本社：東京都港区 代表：牧 和男)は、特定非営利活動法人ファザーリング・ジャパン(所在地：東京都千代田区、代表理事：安藤哲也)の主宰する「イクボス企業同盟」に 2016 年 8 月 25 日に加盟いたしました。イオンエンターテイメント株式会社は、従業員一人ひとりが個性や能力を活かし、働きやすく活躍できる企業となるべく、ダイバーシティマネジメントの一環として、“イクボス”の育成を推進します。従業員がより充実した毎日を過ごせるよう、健全な風土醸成や制度改革を推し進め、感受性豊かでエンターテイメント性に溢れたワークライフバランスの実現を目指してまいります。

＜イクボス企業方針 5 カ条＞

- 1つ 2020 年までに女性管理職比率 50%を目指し取組みを進めます(※)
- 1つ 各地方公共団体、各地域の他企業と連携して女性活躍を進めます(※)
- 1つ お客さまに感動をお届けするため、エンターテイメント精神に溢れる多様な価値観を持つ従業員が活躍できる企業を目指します
- 1つ ワークライフバランス実現のため、残業時間の削減に努めます
- 1つ 育児・介護休暇支援のため、多様で働きやすい職場づくりを進めます

(※)・・・イオングループ共通の方針です

◇イクボスとは

共に働く部下・職場スタッフのワークライフバランスを考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司(経営者・管理職)のことを指します。

◇イクボス企業同盟とは

女性活躍推進やイクメンなど社員が多様化する時代において、「イクボス」の必要性を認識し、積極的に自社の管理職の意識改革を行って、新しい時代の理想の上司・イクボスを育てていこうとする企業のネットワーク。